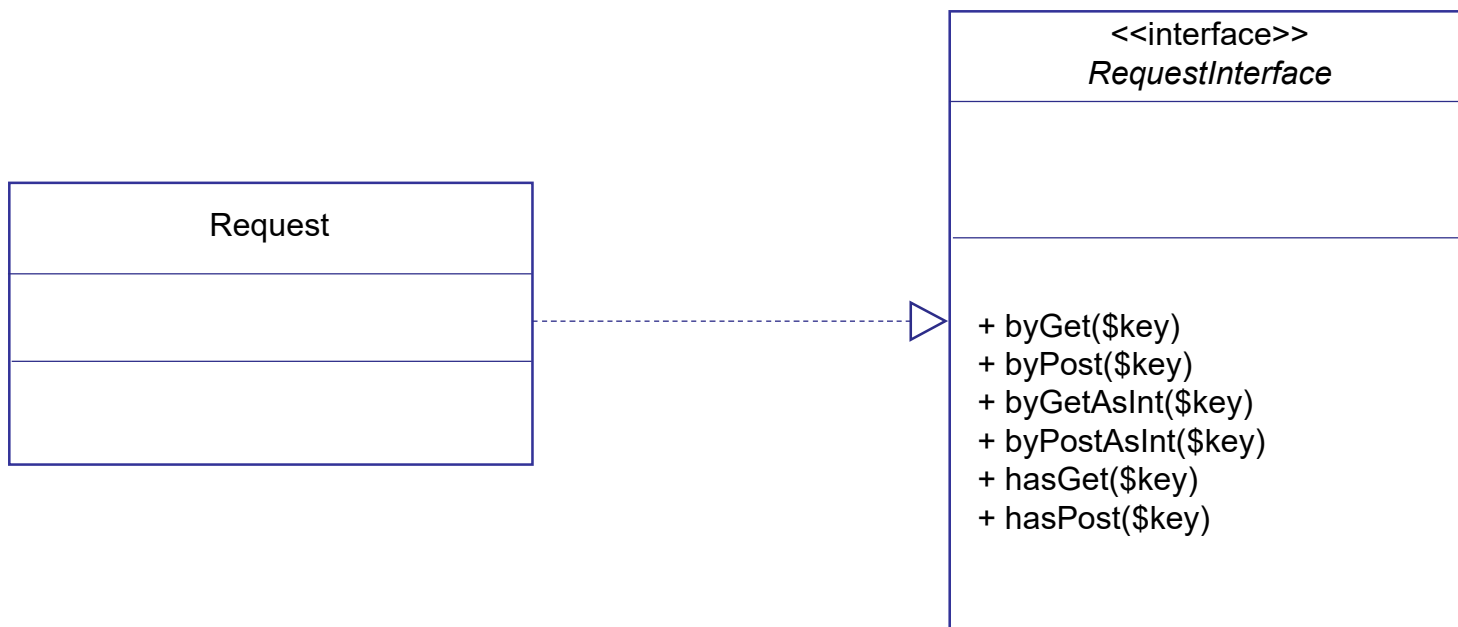


本ステップでおこなうこと

HTTPリクエスト、アップロードファイル、セッションを管理するためのクラスを作ります。

リクエストまわりのクラス構成



リクエストを便利に扱うfilter_input(1)

\$_GETや\$_POSTをそのまま使うと、連想配列キーの存在チェックに労力がかかります。

```
if (isset($_GET['name'])) {  
    $name = $_GET['name'];  
} else {  
    $name = null;  
}  
echo $name;
```



filter_inputを使うと...

```
echo filter_input(INPUT_GET, 'name');
```

※INPUT_POSTを指定することもできます

リクエストを便利に扱うfilter_input(2)

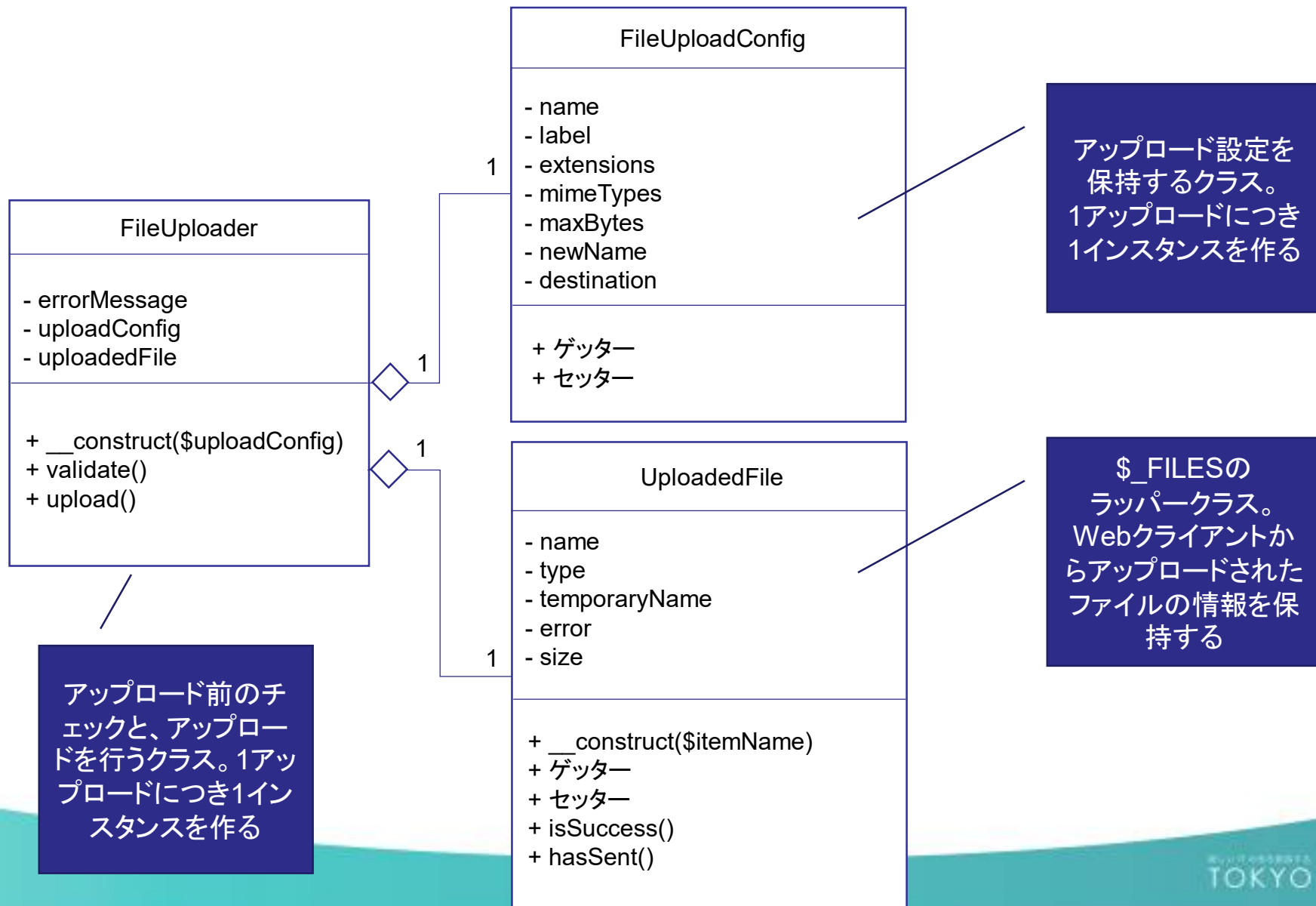
filter_inputの第3引数で、値をフィルタすることもできます。

たとえば、整数値のみを取得したいときは、
FILTER_VALIDATE_INT定数を指定します。

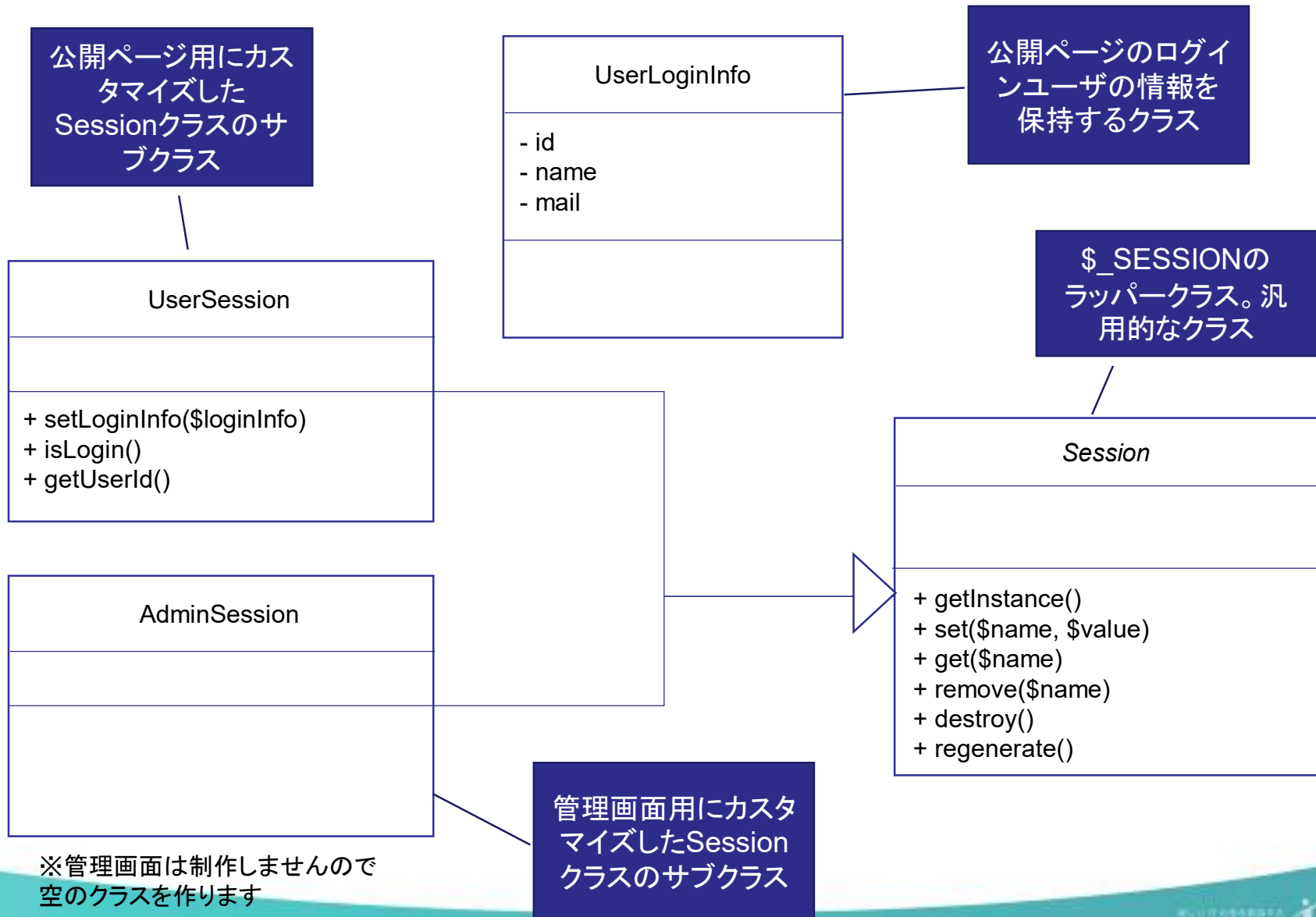
```
// $_POST['age']が「35」であった時は、$inputはint型の35になる。  
// $_POST['age']が「abc」であった時は、$inputはfalseになる。  
// $_POST['age']が存在しなかった時は、$inputはnullになる。
```

```
$input = filter_input(INPUT_POST, 'age', FILTER_VALIDATE_INT);
```

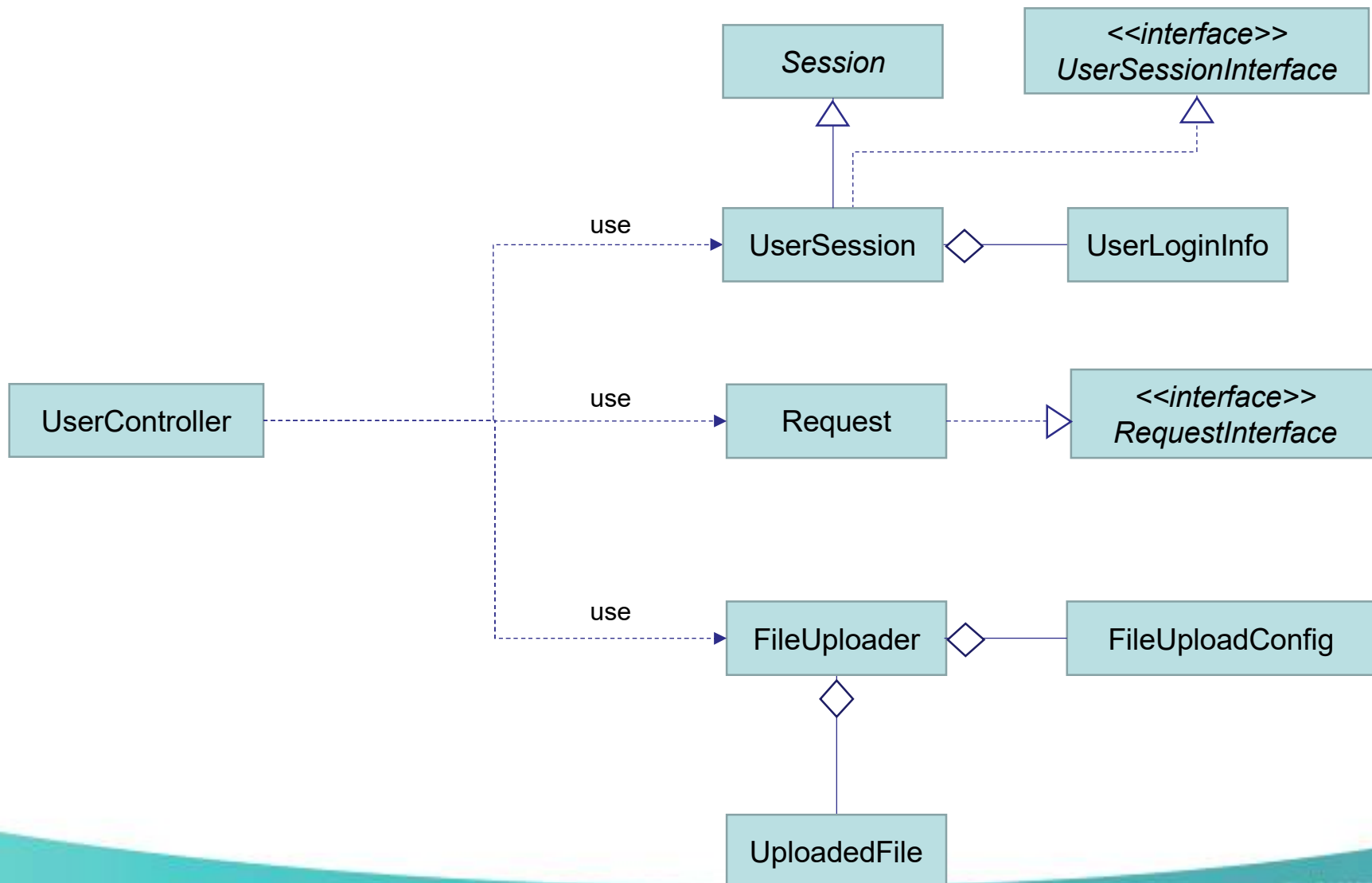
アップロードファイルまわりのクラス構成



セッションまわりのクラス構成



本ステップのクラス構成



本ステップの変更ファイル一覧

●追加したファイル

- app/Libs/Core/Request.php
- app/Libs/Core/RequestInterface.php
- app/Libs/Core/Session.php
- app/Libs/UploadedFile.php
- app/Libs/UserSession.php
- app/Libs/UserSessionInterface.php
- app/Libs/UserLoginInfo.php
- app/Libs/Uploader/FileUploadConfig.php
- app/Libs/Uploader/FileUploader.php

●変更したファイル

- app/Modules/User/Controllers/UserController.php
→ リクエストを受け取る処理を追加
- app/Modules/User/Views/user/index.html
→ リクエスト送信テスト用のフォームを追加
- app/Core/container.php
→ RequestとUserSessionをDIコンテナに登録する処理を追加

参考情報

- PHP本格入門(上)
「5-1 入力フォームを介したデータ送受信」
- PHP本格入門(上)
「セッション変数を使ってサーバー上に情報を保存する」
- PHP本格入門(上)
「5-5 ファイルアップロード処理」
- PHP本格入門(下)
「12-5 CSRF攻撃とその対策」